

第12回

能登半島地震復興支援 & 東日本大震災復興支援 オクサーナ・ステパニユック チャリティーコンサート



コロラトゥーラソプラノ:
オクサーナ・ステパニユック

2024年 8月18日(日)開演:14:00 開場:13:30

会場: パルテノン多摩大ホール 京王線・小田急線「多摩センター駅」より徒歩5分

チケット(全席自由) 大人¥3,500 小学生以下¥1,500

*未就学児入場可 *膝上鑑賞無料(座席を使用する場合は有料)

*収益は甚大な被害を受けた能登半島及び東北への支援に寄付させていただきます。

チケット発売日: 2024年5月25日(土)

チケット取り扱い: 絆プロジェクト

Mail: kizunatama2024@gmail.com TEL: 090-4604-6593

パルテノン多摩総合案内(10:00~19:00 休館日を除く)

※窓口販売のみ。お支払いは現金のみ。TEL・WEB申し込みはご利用出来ません。

主催: 絆プロジェクト 後援: 在日ウクライナ大使館 令和6年度パルテノン多摩共同事業体公募支援事業



サクソ: 日比野 則彦



ピアノ: 比留間 千里



多摩ファミリーシンガーズ



コロラトゥーラソプラノ、オペラ歌手、バンドゥーラ奏者
オクサーナ・ステパニユク
 Oksana Stepanyuk

- 1992 ウクライナのキーウ若い才能コンクール優勝。
 1998 ウクライナ民族楽器コンクール優勝。
 1999 ウクライナの新しい名前コンクール優勝。
 2000 リムスキー・コルサコフ「クルザールの結婚」マルファ役にてデビュー。
 2002 国立ウクライナ・チャイコフスキー音楽院声楽科、及び器楽科を首席にて卒業。
 9月 イタリア・世界音楽コンクール優勝。
 元ローマ法王ヨハネ・パウロ二世に招かれ御前演奏。
 2003 初来日、各地でリサイタルを行う。2004年 東京芸術劇場でソロコンサート。
 2004 高門宮久子殿下宮邸に招かれバンドゥーラの御前演奏。
 2005 ユーシェンコ前ウクライナ大統領訪日に際し、小泉前首相官邸での晩餐会にて歌曲他披露。
 2006 王子ホールでのソプラノリサイタル。
 2009 第6回ブルクハルト国際音楽コンクール最高位。
 2010 第12回万里の長城杯国際音楽コンクール優勝。
 2011 第5回横浜国際音楽コンクール優勝。
 芸術分野におけるウクライナ功労賞を受賞(Honored Artist of Ukraine Award)。
 2012 松本での日本フィル、小林研一郎指揮、ベートーヴェン「交響曲第九」にてソリストとして出演。
 第22回及川音楽事務所新人オーディション最優秀新人賞受賞。
 2013 第11回チェコ音楽コンクール優勝。
 野田佳彦前首相に招かれ、歌曲披露。
 藤原歌劇団公演、ヴェルディ「仮面舞踏会」のオスカル役で出演。
 CDアルバム「愛を紡いで〜日本の調べを唄う〜」リリース、以降3枚のCDアルバムリリース。
 松本での日本フィル、ヘンデル「メサイア」にてソリストとして出演。
 2014 第3回 FUGA国際音楽コンクール 金賞・グランプリ受賞Gold Prize&Grand Prix Awards。
 ジ・インベリアル・オペラ（藤原歌劇団）公演「カルメン」にミカエラ役で出演。
 東京芸術劇場での「カルミナ・ブラーナ」にてソリストとして出演。
 2015 藤原歌劇団公演、ヴェルディ「仮面舞踏会」のオスカル役で出演。
 2016 鎌倉オペラ、ヴェルディ「椿姫」のヴィオレッタ役出演。
 2017 鎌倉オペラ、ヴェルディ 「リゴレット」のジルダ役出演。
 2018 演劇「夕鶴」つう役にデビュー。
 マスカーニ「カヴァレリア・ルスティカーナ」のローラ役で出演。
 オペラ「荒城の月〜瀧廉太郎」日本語上演にベルナデッタ役で出演。
 松本市キッセイホールにてパッパ、クリスマスオラトリオ ソプラノソロ出演。
 2019 第2回マルゲリータ・グリエルミ声楽コンクール一般歌手部門第2位。
 アジア連合の親善広報大使賞受賞。Publicity and Goodwill Ambassador Award。
 東京文化会館にてソプラノリサイタルを開催。
 2020 オペラ、ヴェルディ「椿姫」のヴィオレッタ役出演。
 文化庁後援日経ホールでのソプラノリサイタル。
 BSテレ東「おんがく交差点」出演。
 2021 藤原歌劇団公演、ブッチーニ「ラ・ボエーム」にムゼッタ役で出演。
 オペラヴェルディ「椿姫」に ヴィオレッタ役で出演。
 日生劇場公演ベッリーニ作曲オペラ「カプレーティ家とモンテッキ家」にてジュリエット役を好演。
 2022 文化庁後援のオペラ、ヴェルディ「椿姫」のヴィオレッタ役出演。
 ～全国ウクライナ人道支援コンサートを開催。
 New CD 「ウクライナの歌姫によるウクライナの歌」The Ukrainian Diva リリース。
 Single Album 「キーウの鳥の歌」リリース。
 サントリーホールでのオペラ紅白歌合戦に特別ゲストとして出演。
 2023 2月23日放送のNHKBSプレミアム「クラシック倶楽部」"ウクライナの風"に出演。
 12月18日国立競技場にて「ウクライナの被災者を支援するチャリティマッチ」開会式にてウクライナ国歌を歌う。
 2024 3月よりNew CD released。
 「ベッリーニ&ヴェルディ〜Amore〜」「ドニゼッティ&ブッチーニ〜Grazie〜」を発売。
 全9タイトルのCDを発売。

現在、藤原歌劇団正団員、日本オペラ協会。コンクールの審査委員、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌に幅広く登場。
 NHK、TBS、テレビ朝日各社に出演。

サントリーホール、東京芸術劇場、紀尾井ホール、王子ホール、東京文化会館、文化村オーチャード・ホール、日生劇場、オペラ、ソロ、デュオ・コンサート開催。東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団など、日本の代表的なオーケストラと共演。

ミロシニチェンコ・イェヴゲニア、マルゲリータ・グリエルミに師事。

東日本大震災後、福島支援のコンサートや、スリランカ・カンボジア・フィリピン・ウクライナなどで多数のチャリティコンサートを開催している。

主なレパートリー
 ヴェルディ「椿姫」「リゴレット」「仮面舞踏会」、ハイドン「天地創造」、ドニゼッティ「愛の妙薬」「ランメルモールのルチア」、モーツァルト「魔笛」「レクイエム」、フォーレ「レクイエム」、ブッチーニ「ジャンニ・スキッキ」、ブッチーニの『ラボエーム』、シュトラウスII「こもり」、リムスキー・コルサコフ「クルザールの結婚」、ヘンデル オラトリオ「メサイア」、ベートーヴェン交響曲第9番ソリスト等。カール・オルフ「カルミナ・ブラーナ」、大ミサ曲 ハ短調 K.427 (K.417a) モーツァルト にてソリストとして出演。
 ウクライナ語の他、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、日本語、チェコ語、ポーランド語で演奏している。

現在、最も実力、人気を供えたコロラトゥーラソプラノ、オペラ歌手としてヨーロッパからアジアまで世界中で活躍している。
 ウクライナのカルチャーを世界に広める活動はもとより、ウクライナの難民支援、災害援助等の幅広い支援活動を行っている。

プロフィール Profile



サクソ

日比野 則彦
 Norihiko Hibino

作曲家、音楽プロデューサー、事業家と3つの顔を持つ。
 大阪大学人間科学部、パークリー音楽院卒。
 第25回山野ビッグバンドジャズコンテストにて最優秀ソリスト賞受賞。
 サックス奏者としては、カンザスシティインターナショナルジャズフェスティバルやNHKセッション505、東京JAZZ2006、2007など、国内外のジャズフェスティバルに出演。
 2009年からは、ゲーム音楽を演奏するオーケストラ「Video Games Live」のソリストとして、アメリカ・ブラジル・シンガポール等世界各地で演奏している。
 作曲家としては、ゲーム「メタルギアソリッド」シリーズの音楽を2001年より担当。3作目の主題歌「Snake Eater」は米ゲーム音楽団体G.A.N.G.(Game Audio Network Guild)より、ベストボーカルソング賞を受賞。2008年パークリー音楽院よりDistinguished Alumni Award (卓越した卒業生の賞)を授与される。
 2009年より日比野音楽研究所主宰。病院や介護施設を中心に「天上の音楽」コンサートを開催。2016年、ピアニストAYAKIとのデュオユニット「Gentle Love」のアルバム「[UNDERTALE]」が全米ビルボードチャートジャズ部門で13位、ニューエイジ部門で5位にランクイン。
 2014年より心身の癒しに特化した帆船型の音響装置「凜舟」を開発、長岡技科大および日本大学との共同研究により、可聴外高帯域の振動が睡眠の質や不安感を改善するエビデンスを確立。ターミナルケアの現場で導入が進んでいる。医療介護の現場における経験から、ひとりひとりが心身の状況に関わらず「必要とされる」場が最も重要であることを感じ、2019年より新潟市北区太夫浜に企業主導型保育園「ひかりキッズ」学童・アフタースクール「わくわくアーク」を開設。子どもからシニアまで「ひとつの大きな家族」として生きられるコミュニティづくりを目指している。



多摩ファミリーシンガーズ

1977年6月、高山佳子先生の指導の下に発足。創立45年。長崎障害者施設訪問、島原普賢岳慰問コンサート、東日本大震災復興支援コンサート、日中国交回復10周年記念行事で中国に招かれた他、ウィーン、スペイン、アメリカなど海外演奏旅行、養護施設訪問演奏、市の行事などに出演。
 オペラ「カルメン」「ラ・ボエーム」「トスカ」日本オペラ協会「天守物語」など、ホセ・カレーラス、ケント・ナガノ、ジョン・ミュン・ファンはじめ世界的演奏者や指揮者の下、藤原歌劇団、新国立劇場、日本オペラ協会他数々のオペラに出演。
 5歳から高校3年まで。音楽を通して社会性とリーダーシップを養い、より高い音楽を目指す。レパートリーは、児童合唱曲、クラシックからポピュラー、日本や世界の歌など。特に「マツナリウの少女」「ゆきわたり」～オリジナル～など合唱ミュージカルを得意としている。20周年には、記念CD「多摩発21世紀へ」～明日を歌う子供達～あしたに羽ばたく子どもたち～を制作。～東芝EMI～CD「白秋からこどもたちへ～赤い鳥はなぜ赤い～」



ピアノ
比留間 千里
 Chisato Hiruma

武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。同大学院ピアノ専攻修了。福井直秋奨学生。在学中より演奏活動を開始。国内外の声楽家から厚い信頼を得ており、現在コンサート、リサイタル、CD録音、TV等で活躍している。また、声楽曲のアレンジ、コンサートの企画を手掛ける等、活動の幅を積極的に広げている。

2021年8月にはピアノリサイタルを開催。

第11回チェコ音楽コンクール声楽部門最優秀伴奏者賞受賞。第7回オペレッタコンクール審査員特別奨励賞 第1回パーゼル国際コンクール伴奏者賞受賞。2023年2月NHKBSプレミアム「クラシック倶楽部」"ウクライナの風"に出演。好評を得る。

寄付のご報告

第11回2023年4月9日開催の寄付先と寄付額 ： 相馬市教育基金 ￥528,000

第1回2011年6月から第11回2023年4月までの寄付合計 ： ￥6,179,649 (2016/3/13 相馬市市民招待コンサート経費 ￥607,577含む)

皆様の暖かいご支援に心から感謝いたします。支援のコンサートは子供たちが成人するまで続けてまいります。
 今後ともご支援のほど、よろしくお願いいたします。